



# Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

## 愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針  
できることから始めてみましょう  
「クラブの改革」と「人道奉仕」  
会長 大島 恒彦

第2821回  
10/13(金)

10月第2例会  
点鐘: 12:30

テーマ 「鯖江市商工業創生の夢」  
鯖江商工会議所 会頭  
卓話 黒田 一郎 様

第2822回  
10/20(金)

10月第3例会  
点鐘: 12:30

### クラブフォーラム

10月第4例会  
点鐘: 12:30

第2823回  
10/27(金)

卓話 榊原 広輝 会員

10/13(金)  
第2821回  
例会報告

4つのテスト

出席率80.6%

鯖江商工会議所3階中会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘  
四 つ の テ ス ト  
ロ ー タ リ ー ソ ン グ  
僕 の RC、私 の RC、みんなの RC  
会 長 の 時 間  
幹 事 報 告  
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「我らの生業」  
瀧谷えみ子  
ソングリーダー

僕のRC、私のRC、みんなのRC



岡本 圭子 会員  
入会は頼まれてはいたため、何もできず何をしたらよいか分かりませんでした。いつも会員増強・女性会員増強と言われていて、なぜそんなことばかり言っているのか分かりませんでした。楽しければ自然に人が集まると思っています。それには、自分がまず楽しんで、

せっかく頂いたチャンスを活かし、すべきことはこなし、いろんな提案も出していこうと思います。このままダラダラしていくのも、一生懸命やっているのもロータリーかなと思っています。ただ、自分が楽しんでいたら人も集まるとしますので、友人に勧められるよう頑張っていきます。

会長挨拶



大島 恒彦 会長  
「宴会の最初の30分と最後の10分は席について料理を食べきろう」宴会での食べ残しをなくそうと自治体が啓発に乗り出しているとの記事が出ていました。

昨年10月には食べ残し削減に取り組む自治体が参加した初の全国組織「全国おいしいたべきり運動ネットワーク協議会」(事務局は福井県)が発足し、現在282の自治体が加盟し食べ残し等の削減策を情報交換して連携を強めているそうで、協議会長の話によりまず自治体間ネットワークで情報共有できれば具体的な効果が期待できるのではないかとのことです。

この食べることに集中する時間帯にちなんで「30・10(さんまる・いちまる)」運動ですが7~8年前に長野県松本市ではじまったそうで、市長さんが懇親会後の食べ残しが気になり最初の30分はお酌に立たず料理を食べることを職員間でルールを決めたのがきっかけでその後終了前10分間を加えた運動が各地に広がったそうです。

では何故このようなことを啓発するのかというと、農林水産省の推計によると国内で本来食べら

れるのに廃棄される食品ロスは年間約632万トンあり、このうち居酒屋など飲食店を含む外食産業117万トンあるそうです。一方国連世界食糧計画が世界で餓死に苦しむ人に届ける食糧援助量は約320万トンで日本の食品ロスはその2倍にあたります。

国連は餓死の撲滅のために15年に採択した目標では、2030年までに世界全体で1人当たりの食品廃棄量を半減させることを目標にしているそうです。会社の懇親会に置き換えて考えてみますと、酒が入ると気持ちが大きくなってついつい多く頼んでしまい食べきれず残してしまう事や、私自身もお酒が好きな方なので懇親会や呑み会にちよく顔を出しますが、直ぐに席を立ってお酌に行ってしまう出された料理を完食したことがあまり無いように記憶しています。

この記事を読んでこれからは30・10運動を見習って食べ残しが無いよう心掛けて行きたいと思えます。皆さんも今日のお昼のお弁当は完食でお願い致します。

幹事報告



川手 博明 幹事  
①来週のクラブフォーラムのテーマは「会員増強」です。瀧ヶ花増強委員長に進行お願い予定です。  
②10月28日のI.M.について、JRのご利用をお願いします。時間等は後ほどご案内いたします。  
③リサイクルペーパーについて、11月始めと年末に検討いたします。日程が決まり次第、皆様にご案内いたします。

福井県内RC例会日

無印: 12:30-開始

K : 18:30-開始

L : 19:00-開始

月曜日	福井東RC(AOSSA)	若狭RC(サッポロやまね・7-12月サッポロせきみ屋)	敦賀RC(福井銀行敦賀支店)	金曜日	福井あじさいRC(アサヒビル)
火曜日	福井南RC(福井織協ビル)	水曜日	福井北RC(サ・グランアース 7F)	木曜日	福井RC(ユアーズホテル福井)
K	福井フェリスRC(サ・グランアース 7F)	K	丸岡RC(丸岡城のまちコミュニティセンター)	L	福井水仙RC(福井パレスホテル)
	勝山RC(勝山市民活動センター)		大野RC(大野商工会議所会館)		武生府中RC(越前たけふる農協会館)
	武生RC(武生商工会館)		鯖江北RC(神明苑)	L	敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)
					三国RC(三国観光ホテル)

鯖江商工会議所会頭

卓話

黒田 一郎 様

テーマ

「鯖江市商工業創生の夢」



卓話者紹介  
園 幸雄 S.A.A 委員長

黒田一郎様は、鯖江商工会議所第9代の会頭であります。昭和21年鯖江市生まれ、学歴は、福井大学大学院工学研究科博士学位を取得されています。職歴は、昭和44年金属化学工業株式会社黒田メッキ入社、昭和55年株式会社黒田メッキ代表取締役社長、昭和64年アイテック株式会社代表取締役社長、平成23年アイテック株式会社代表取締役会長で、息子さんに社長を譲られたそうです。民間団体は、昭和62年(一社)福井県眼鏡協会理事長を10年され、現在は理事に就任されています。平成5年鯖江商工会議所常任委員副会頭に就任され、平成28年鯖江商工会議所第9代の会頭に就任されました。平成22年2月に「福井県知事褒賞」を受けられ、平成28年4月に「旭日双光章」を受章されました。

会頭の指名により、副会頭の指名を受けさせていただいたところ、昨日も一昨日も東京にお供しまして、会頭は色々情報をつかんで先見の目を持っていらっしゃる、事業主として大変参考になります。とにかく莫大な情報を持っておられ、指示が飛び回り振り回されていますが、追いつくのが精いっぱいの中、一生懸命勉強させていただいております。



鯖江商工会議所会頭 黒田一郎 様

昨年11月に鯖江商工会議所会頭に就任させていただきまして、勉強しながら今日に至っております。この会の園さん、永杉スーパーの永杉さん、凡の加藤さんのお三方に副会頭をお願いして、補佐していただきながら今日に至っております。商工会議所は、商工会議所法という法律に基づいて設立された市単位の商工業者の団体で、公益法人です。日本商工会議所のミッションは、商工業の発展を通じまして、社会一般の福祉の増進により我が国の商工業発展に寄与するといった風に定められております。

鯖江商工会議所の目標としまして、活気あるまちづくり・人の集まるまちづくりと定めまして情熱をもって取り組んでいるところです。日本の企業は3800万程ございます。その内99.7%が中・小・零細企業でありまして、雇用される従業員数も3400万人近くおられるわけで、雇用企業の70%以上は中・小企業が担っております。アベノミクスの中で、「日本の企業発展の為には、中・小企業の発展が無いとなしえない」とおっしゃっているところでもあります。そういった商工業者の窓口として、相談機関として職員一同頑張っております。

景気拡大は57か月を超え景気拡大期間はいざなぎ景気を上回り、戦後2番目の景気と言われていますが、今一つ実態にかけ、景気の波に乗り遅れている感じがします。世界経済から見ると、3%、5%の成長がみられ、欧米では4%、インドや中国では7%の成長があります。日本はグローバル化に乗り遅れる感がいたします。

日本商工会議所は、「成長する経済」を実現し、新たな未来を築くため、515商工会議所および青年部、女性会、海外の商工会議所、関係団体などのネットワークを最大限活用し、企業、地域、そして、日本経済の持続的な成長の実現に向け、全力を尽くしてまいる所存です。

福井県は「幸福度日本一」にランキングされ、鯖江市は「住み良さランキング2017」において、県内最高位の第7位にランクされています。また、県内の市町村の中で、唯一人口が増え続けている元気な町であり、「めがねのまちさばえ」として全国に知られています。

しかしながら、鯖江市の独自集計工業調査によれば、平成20年度と25年度を比較すると、事業所数383社(20%減)、従業員数8,617人(14%減)、工業出荷高15,667,643万円(12%減)へと減少しています。人口も2060年には、約51,700人(25%減)程度に減少すると推定されています。喫緊の課題は、人口減少時代に対応していくかであり、根底から全てのものを見直さなければならない時代である、といえるでしょう。

鯖江市の先進性

鯖江市の様々な取り組みが中央からも評価され、中央省庁、有名大学、先進大手企業等から注目を浴びています。鯖江商工会議所にも各大学を始め、I D E O、楽天ライフスタイル、メンバーズ等の企業より、連携等の打診が来ています。大変にありがたいことと致しまして、当所としても大きなチャンスである、と考えています。



鯖江市の地場産業の現状と将来

眼鏡産業においては、O E M産地としての優位性は堅持する中で、めがね産地としてのブランド化や産地全体が、メーカー産地としての販売システムの構築、S P A体制の構築が望まれます。また、市場と直結する中で、市場の求める商品を「必要な時に必要なものを必要なだけ」提供できる産地を目指し、デスクトップファクトリー(D T F)や3 Dプリンター等の、先進技術の研究等が望まれます。

繊維産業にあつては、その高い技術力によりテキスタイルに留まらず、独自の市場を開拓し成長に結びつけている企業が、多くみられます。いわゆるニッチトップ企業として、独自の世界を切り開いています。

漆器産業も、「漆の里かわだ元気再生プロジェクト」を中心として、大学との連携による新商品の開発や、海外市場の開拓等に、積極的に取り組んでいます。更には、伝統産業とI Tを生かした地方創生事業等、既存の枠組みに留まらない各種事業への取り組み等、近年若い人がアートキャンプ等を通じて、河和田の地に移り住む等、新たな息吹を感じます。

その他I T産業や医療器具等、眼鏡のT i加工技術を生かした新事業の創出等、新たな息吹が感じられ、今後に大いに期待したいと思っております。

家庭会合報告



岡本 圭子 第2班チーフ

女性会員について話し合った結果、元教員・役職者・事業主等、自分の時間が持てて余裕のある方に声かけをしようという話が出ました。年齢的にどうだろうか、子どもがいる人はどうだろうかなど、女性を誘うにあたり色々な配慮が必要だとまとまっています。ただ、誘わないと入ってくださらないので、皆さんのお声かけをお願いします。

委員会報告



佐野 直美 親睦委員長

11月26日(日)に池田町でそば打ち体験を企画しました。朝9時に商工会議所前をバスが出発します。そば打ち体験のみ・冠荘に移動して食事と入浴されるのどちらかをご記入いただき、10月31日までにお申込みください。

是非、沢山ご参加いただき親睦を深めましょう。

にこにこBOX報告

黒田 一郎 様	会員	謝礼をニコニコと頂きました。
大島 恒彦	会員	黒田会頭の卓話に期待して
川手 博明	会員	合併がうまくいきますように
齋藤 多久馬	会員	黒田会頭の卓話を楽しみに
牧野 友美	会員	〃
野呂 和夫	会員	〃
園 幸雄	会員	〃
吉田 俊博	会員	〃
窪田 健一	会員	〃
大橋 良史	会員	〃
深見 泰和	会員	〃
桑原 重之	会員	勤続表彰を頂いて
清水 康弘	会員	〃

小計 ¥ 38,000  
累計 ¥ 437,000

孝久 治宏  
ニコニコ委員会

